

一 般 質 問 日 程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
1	9	高 見 尚 希	<p>1. 事業承継に関する支援と移住について</p> <p>(1) 事業承継に関する支援について</p> <p>地域で長年愛された飲食店の閉店や住宅に関わる職人の引退が加速度をあげながら市内で散見されております。飲食店の閉店は、地域のにぎわいの低下に拍車をかけ、地域で暮らす方のご不便になり、地域力、魅力低下になっています。また、住宅に関わる職人の引退は、住宅の困りごとを遠方の事業者に依頼するしかなく、コスト高になるケースが多く、地域外へのお金の流出となっています。</p> <p>跡継ぎのない個人事業主は、資金面で計画的な閉店、引退ができていないケースは少なく、その多くが生活資金から事業を閉めるための費用を捻出し、店舗・工場などの片づけをしておりますので、引退後の生活が心配されます。また、事業をつなぎたいと思いつつも叶わず、築いたものすべてを清算し、引退されている実情があります。</p> <p>事業が承継されることは、引退する事業者、引き継ぐ事業者だけではなく、地域住民、日光市民、日光市にとってメリットが多くあると思います。市の事業承継に関する支援について伺います。</p> <p>①後継者問題で引退廃業し、地域から生活に必要な事業が減っていく実情について、市はどのような考えをもたれているのか。</p> <p>②事業承継についての問い合わせ、相談などを受けた場合、どのような対応をされるのか。</p> <p>(2) 移住による事業承継の推進について</p> <p>日光市は、後継者問題、事業承継の支援について、しっかりと取り組み、市内事業者の大きな減少を防ぐ必要があると考えます。当市の世代別人口では、事業を引き継ぐ人材不足があり、市外、とくに首都圏へ働き掛けをしていかなければならないと思います。人口</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分（目安）

一 般 質 問 日 程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
1	9	高 見 尚 希	<p>減少対策に重要な移住者の増加のために、また事業承継のためにも移住施策の中で取り組まれることが必要であると思いますので、移住による事業承継の推進について伺います。</p> <p>①移住施策「日光暮らし」では、空き家の利活用、起業・創業支援サロンなど起業・創業についての支援を行っておりますが、事業承継については支援メニューがありません。事業承継では、設備投資が抑えられ、特定の業種で独立し開業したい方にとって、とても魅力的であると思います。事業承継の観点をもった支援メニューを新たに加えることができないのか。</p> <p>②地域おこし協力隊員が事業承継し、地域の商工業を引き継ぐ実例が少なからずあるようです。地域活動のなかで事業承継について、地域おこし協力隊員が相談を受けることがないのか。また、日光市地域強化活動補助金の補助対象に起業・経営活動及び事業継承活動があるが、補助を受け、地域おこし協力隊員が事業承継されたケースが日光市内であったのか。</p> <p>2. 部活動地域移行について</p> <p>(1) 部活動地域移行の進捗について</p> <p>新年度より開校する日光中学校においては、アイスホッケー部が作られることがなく、保護者会主体運営のクラブ活動へ移行されます。とちぎ部活動移行プランでは、「令和7年度までに、すべての公立中学校の休日の部活動を1つ以上、地域クラブ活動へ移行することを目指す。」と示されておりますので、部活動地域移行の進捗について伺います。</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分（目安）

一般質問日程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
1	9	高 見 尚 希	<p>①新年度より休日の部活動が移行できる中学校とその種目、移行先について。</p> <p>②中学校の部活動地域移行の意識、考え方や教員の期待感について。</p> <p>③市の部活動地域移行の考えについて。</p> <p>3. 下水道について</p> <p>(1) 下水道について</p> <p>1月28日午前、埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故では、下水道老朽管の破損が原因であることから、国土交通省は、全国の下水道管理者緊急点検を要請されました。連日の報道から、日光市の下水道の老朽管の状況と道路の安全性に不安を抱く方々がおられますので、下水道について伺います。</p> <p>①緊急点検の要請に対しての日光市の対応と国土交通省への報告は、どのような内容になったのか。</p> <p>②50年の耐用年数を超えている下水道管が市内にどの程度あるのか。また、下水道法では、腐食の恐れの大きい下水道管を5年に1回以上点検することを義務化しておりますが、点検の対象になっている下水道管が市内にどの程度あるのか。</p> <p>③下水道に起因する地盤変化による道路の陥没、陥凹が市内でどの程度、確認されているのか。</p> <p>④生活に大きな影響を及ぼすような道路陥没が発生する可能性は、どのくらいあるのか。</p>
2	23	瀬 高 哲 雄	<p>1. 教育に関わる各種施策について</p> <p>(1) 教育に関わる各種施策について</p> <p>①給食費無償化の考え方について</p> <p>②各種検定の補助金について</p> <p>③当市の歴史文化教育について</p> <p>④ICT教育(タブレット)の現状について</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分(目安)

一 般 質 問 日 程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
3	5	齊 藤 正 三	<p>1. 日光市の公金の納付方法について</p> <p>(1) 公金取扱手数料の有償化について</p> <p style="padding-left: 2em;">日光市の指定金融機関の足利銀行は県内自治体に対し、公金を金融機関で納めた場合、その手数料が今まで無料だったが、令和6年10月から公金取扱手数料を有償化するとしました。市が銀行を通して振り込みをする場合の手数料も、同じく有償となりました。</p> <p style="padding-left: 2em;">この問題についてのこれまでの経過について伺います。</p> <p>(2) 公金の納付方法について</p> <p style="padding-left: 2em;">日光市の公金の納付方法は、窓口納付、コンビニ納付、インターネット、そして口座振替などにより納めていると思いますが、その割合と数年の推移、そして傾向について伺います。</p> <p>(3) 有償化に伴う影響額について</p> <p style="padding-left: 2em;">公金取扱手数料が有償化されたことによる日光市年間の影響額をどのように見込まれるか伺います。</p> <p>2. 空き巣泥棒など「侵入犯罪」について</p> <p>(1) 足尾地域の空き巣窃盗について</p> <p style="padding-left: 2em;">令和5年12月の一般質問で、足尾地域では空家泥棒の窃盗被害が相次いで発生し、足尾の住民は不安な暮らしの中で危機感さえ感じている。人の住んでいる住居に侵入し泥棒と遭遇する強盗事件も起こる可能性は、非常に高いと思う。したがって犯人逮捕の手掛かりとして効果の高い防犯カメラを国道沿いに数か所、市により設置を願いたいとする質問をしました。</p> <p style="padding-left: 2em;">この時の足尾地域で警察が被害届を受理した件数が13件でした。この他に被害届を出していない警察が把握している件数も数件あります。</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分（目安）

一般質問日程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
3	5	齊 藤 正 三	<p>その後、令和6年4月30日未明、足尾の住宅に男2人が押し入り70代男性の手足をネクタイで縛り、顔などを殴り家の中を物色し現金とキャッシュカードなど奪われた事件が発生し、一斉にテレビ、新聞で報道されました。長野、群馬、福島で広域強盗事件を起こし、5月15日にベトナム人2人が逮捕されましたが、13件の窃盗事件の犯人は捕まっておりません。</p> <p>そのような不安の残る中で、再び窃盗事件が発生しました。令和5年の時よりも多発しており、足尾地域は「異常事態」と思える状況で、危機感を持って対策を打たなければ足尾地域住民の生命と財産を守り安全・安心な生活の確保ができない状況に陥っていると、感じる次第です。</p> <p>実態として日光市が警察から伺っている令和5年以降の足尾地域で発生した空き巣窃盗の被害届を提出していない件数も含め、警察が把握している直近までの件数を伺います。</p> <p>令和5年と今回の件数を加えるとここ2年間で、足尾地域で起きた警察が把握している総数を伺います。またその件数は足尾地域の全世帯数の何%になるか、伺います。世帯数が少ない足尾地域での発生件数を単純に今市地域に置き換えた場合、何件ぐらいに相当するか伺います。</p> <p>(2) 市の捉え方について</p> <p>市として、足尾地域の多発する窃盗事件の状況と、なぜ多発するのか発生理由をどのように捉えているか伺います。</p>
4	11	斎 藤 久 幸	<p>1. 日光ナンバーについて</p> <p>(1) 日光ナンバーについて</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分（目安）

一般質問日程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
4	1 1	齋 藤 久 幸	<p>長年の悲願であった「日光ナンバー」が塩谷町の協力もあり、今年5月から交付される予定となっているが、次の3点についてお伺いします。</p> <p>①市民への申請方法についてどの様に周知を図っていくのか</p> <p>②交付目標台数は定めているのか</p> <p>③「日光ナンバー」の交付記念イベントは、考えているのか</p> <p>2. 耕作放棄地保全の取組について</p> <p>(1) 耕作放棄地保全の取組について</p> <p>耕作放棄地は、5年に一度農林水産省が実施している「農林業センサス」という調査で、今後耕作される予定がない土地を指して使われる言葉です。定義は「以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付け(栽培)せず、この数年の間に再び作付け(栽培)する意思のない土地をいう」とされており、調査に対する土地所有者の意思で判断されます。</p> <p>そのような耕作放棄地は、農業従事者の高齢化や若者の農業離れが深刻化していることで、増加しております。日光市において現在、耕作放棄地保全に向けた取り組みをどの様に行っているのかお伺いいたします。</p> <p>3. 小中学校の不登校について</p> <p>(1) 小中学校の不登校について</p> <p>令和5年度の、小中学校の不登校者数については、令和4年度の1.16倍にあたる、34万6,482人であり、11年連続で増加していることが、文科省の調査でわかりました。</p> <p>次の2点についてお伺いいたします。</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分(目安)

一 般 質 問 日 程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
4	1 1	齋 藤 久 幸	<p>①日光市においても、同様に不登校者数が増加しているのか</p> <p>②栃木県教育委員会の調べでは、小学生が学校を休むきっかけとなった理由について「先生との関係」が多かったが、日光市においても同様の理由が多いのか。</p> <p>また、中学校の休むきっかけは、どのような理由が多いのか</p>
5	6	山 越 享 太 郎	<p>1. 保育施設について</p> <p>(1) 保育施設のシステムについて</p> <p>こども家庭庁は、教育・保育施設等で発生した死亡事故、治療に要する期間が30日以上を負傷や疾病を伴う重篤な事故等（意識不明（人工呼吸器を付ける、ICUに入る等）の事故を含む。）で、国に報告があったものの件数について公表しています。</p> <p>去年は、バスの置き去り事故が度々、ニュースで報道されました。日光市では新しい保育施設、おひさま保育園が1月から開園し、来年度の4月から少しずつ統合し、人数も増えていきます。そこで令和7年2月から導入した業務支援システム「コドモン」について2点お伺いいたします。</p> <p>①現状について</p> <p>②課題について</p> <p>2. 熱中症対策と公共施設、部活動について</p> <p>(1) 熱中症対策と公共施設、部活動について</p> <p>気象庁の2024年夏（6月～8月）の天候についての資料では、気温は全国的にかなり高く、1946年の統計開始以降、夏として西日本と沖縄では1位、東日本では1位タイの高温を記録しています。</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分（目安）

一般質問日程 2月28日(金)

令和7年2月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
5	6	山越享太郎	<p>2025年も同様に夏場は高温が予想され、小中学生の熱中症対策は特に必要となります。</p> <p>日本サッカー協会は、去年7月に埼玉県内で行われた大会で40代の男性が倒れ亡くなった事故を受け、「サッカー、スポーツは命を危険にさらしてまで行わなければならないものなのか。サッカー界全体が一度立ち止まり、真剣に考えなければならない時期にきている。悲しい事故を2度と起こさない強い決意を持って向き合う。」とし、来年度からサッカー協会の主催となる大会は原則7月・8月に行わない方針をまとめました。</p> <p>また、日光市内ではサッカークラブの事情により、新中学1年生が地域によってはサッカーをやりたくてもできない可能性がでてきています。</p> <p>2点お伺いいたします。</p> <p>①小中学生の熱中症対策の現状と課題について ②サッカーの部活動の現状と課題について</p>

開始時刻 1人目：午前10時 3人目：午後1時 5人目：午後2時50分(目安)